



TOUCH 2
TOUCH HOOK 2

必ずこの取扱説明書をよく読んでから使用を開始してください。

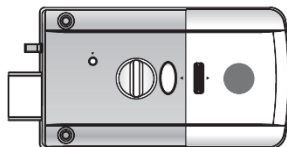
目次

内容物	3 ページ
各部名称	4 ページ
暗証番号の登録と変更	6 ページ
ワンタイム暗証番号の登録と変更	7 ページ
IC カードの登録	8 ページ
登録した IC カードの消去	10 ページ
暗証番号を使った解錠	11 ページ
IC カードを使った解錠	12 ページ
IC カードの自動検知の設定	12 ページ
二重認証モードの設定	13 ページ
二重認証モード時の解錠	13 ページ
室外側からの施錠	14 ページ
室内側からの解錠と施錠	14 ページ
オートロックの設定	15 ページ
音量の設定	16 ページ
消音機能	16 ページ
マルチタッチセキュリティの設定	17 ページ
強制ロックの設定	18 ページ
警報	19 ページ
電池不足警報	20 ページ
故障かな？	21 ページ
製品仕様・安全上の注意・免責事項	23 ページ

内容物

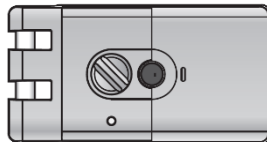


室外機



室内機(TOUCH)

または



室内機(TOUCH HOOK)



ストライクスペーサー
(TOUCH)



ストライク
(TOUCH)

または



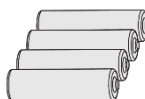
ストライク
(TOUCH HOOK)



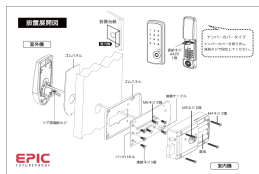
ネジ



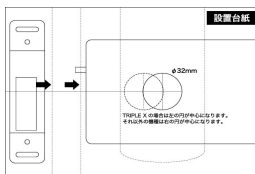
IC シール 2 個



電池



設置展開図



設置台紙



取扱説明書

各部名称

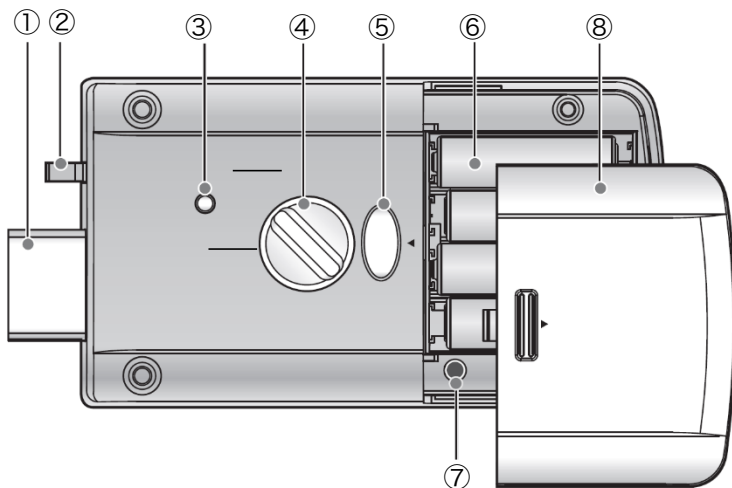
室外機



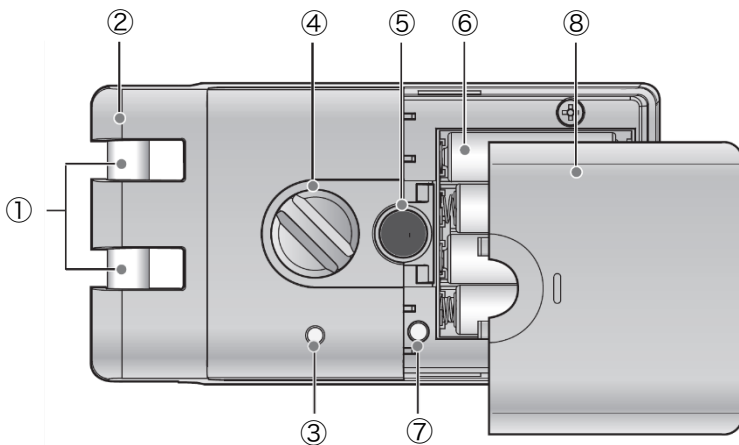
※リセットスイッチは初期化ではありません。
暗証番号の入力が正しく動作しない場合に押してください。

室内機

TOUCH



TOUCH HOOK



① デッドボルト	② オートロックセンサー	③ 強制ロックボタン
④ サムターン	⑤ 解錠ボタン	⑥ 単 3 アルカリ乾電池
⑦ 登録ボタン	⑧ 電池カバー	

暗証番号の登録と変更



- ▷登録操作を行うときは必ずドアを開けた状態で行ってください。初期暗証番号は[1 2 3 4]に設定されています。
- ▷登録変更後は必ずドアを開けた状態で登録した暗証番号が使用できるかを確認してください。登録が失敗している場合は解錠することが出来なくなります。
- ▷暗証番号を忘れると、変更することができません。初期化は出来ませんのでご注意ください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 現在の暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ [1]を入力する。
- ⑤ 登録したい暗証番号(4～1 2桁)を入力する。
- ⑥ [*]を入力して完了。



- ▷暗証番号は1種類のみ登録出来ます。
- ▷各手順は10秒以内に行わないと登録操作は中断されます。
- ▷暗証番号を登録すると以前の暗証番号は消去されます。

ワンタイム暗証番号の登録と変更



ワンタイム暗証番号は1回限りの解錠のみ可能な暗証番号です。1度解錠に使用すると2度目は解錠出来ません。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 現在の暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ [3]を入力する。
- ⑤ 登録したいワンタイム暗証番号(4～12桁)を入力する。
- ⑥ [*]を入力し、メロディが鳴って完了。



ワンタイム暗証番号が登録されている状態で、再度ワンタイム暗証番号の登録を行うと以前登録したワンタイム暗証番号は無効になります。

IC カードの登録

簡単登録



- ▷ 現在登録されている IC カードはそのまま、追加登録します。
- ▷ 以前登録した IC カードを無効にしたい場合は、登録した IC カードの全消去を行ってから登録を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ [2]を入力する。
- ⑤ IC カードセンサーに登録したい IC カードを順番にかざす。
- ⑥ 登録ボタンを押し、メロディが鳴って完了。



- ▷ 登録済みの IC カードは登録できません。消去してから再度登録してください。
- ▷ 簡単登録で登録した場合、自動的に 001 から順番にカード管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで 001 から 010 まで登録済みの場合は 011 に登録されます。
- ▷ Mifare®規格の IC カードを登録できます。(ただし規格を満たしていても一部使えない場合もあります。)
- ▷ 最大 100 個の IC カードを登録できます。
- ▷ 登録ボタンを押してから 10 秒以内に暗証番号を入力しないと登録操作は中断されます。

個別登録



- ▷ IC カードの管理番号を 001 から 100 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- ▷ 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録した IC カードの全消去を行ってから個別登録を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ [2]を入力する。
- ⑤ [001]から[100]までのカード管理番号を入力する。

(このとき管理番号を入力する前に[#]を入力してしまうと簡単登録モードになります。)

- ⑥ [#]を入力する。
- ⑦ IC カードセンサーに登録したい IC カードをかざす。
- ⑧ さらに追加したい IC カードがある場合は手順⑤から繰り返す。
- ⑨ 登録ボタンを押し、メロディが鳴って完了。



- ▷ 登録済みの IC カードは登録できません。消去してから再度登録してください。
- ▷ 登録するカード管理番号に既に IC カードが登録されている状態で、そのカード管理番号に IC カードの登録を行うと、上書きされ、以前の IC カードは無効になります。
- ▷ Mifare®規格の IC カードを登録できます。(ただし規格を満たしていても一部使えない場合もあります。)
- ▷ 最大 100 個の IC カードを登録できます。
- ▷ 登録ボタンを押してから 10 秒以内に暗証番号を入力しないと登録操作は中断されます。

登録した IC カードの消去

全消去



登録済みの IC カードを全て消去します。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ [8]を入力する。
- ⑤ [#]を 5 秒間押し続け、メロディが鳴って完了。

個別消去



カード管理番号を指定して登録済みの IC カードを個別に消去します。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ [8]を入力する。
- ⑤ [#]を入力する。
- ⑥ 消去したいカード管理番号を入力する。
- ⑦ [#]を入力する。
- ⑧ さらに消去したい IC カードがある場合は手順⑥から繰り返す。
- ⑨ [*]を入力するか、登録ボタンを押して終了。

暗証番号を使った解錠

- ① ナンバーパッドをタッチする。
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力すると解錠される。



- ▷ 暗証番号での解錠がうまくいかない場合はリセットスイッチを押してメロディが鳴るのを確認し、再度、暗証番号での解錠をお試しください。
- ▷ リセットスイッチは初期化ではないため、暗証番号の設定等が初期化されるわけではありません。
- ▷ 5 回連続して解錠に失敗すると 1 分間室外側からの操作は出来なくなります。

暗証番号のごまかし機能

ナンバーパッドにタッチし、任意の数字+暗証番号+[*] もしくは
暗証番号+任意の数字+[*] で解錠することができます。



- ▷ この機能は暗証番号を知られたくない人が近くにいる場合に便利です。
- ▷ 暗証番号と任意の数字は合計で 20 桁を超えるとエラーになります。
- ▷ マルチタッチセキュリティ機能が有効になっていると暗証番号のごまかし機能は使用出来ません。

IC カードを使った解錠

自動検知モードの場合

- ① IC カードを IC カードセンサーにかざすと解錠される。



手動検知モードの場合

- ① ナンバーパッドをタッチし、数字が点灯したことを確認する。
- ② IC カードを IC カードセンサーにかざすと解錠される。



5 回連続して解錠に失敗すると 1 分間室外側からの操作不可になります。

IC カードの自動検知の設定



IC カードをかざすだけで解錠できるようにするか、タッチしてからでないと解錠できないようにするかの設定です。

- ① ドアを開けたまま、解錠ボタンを押して施錠状態にする。(デッドボルトを出す。)
- ② ナンバーパッドをタッチする。
- ③ 暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ 再度、[#]を入力する。
- ⑥ [1]か[3]のどちらかを入力する。

[1]：自動検知を有効にする [3]：自動検知を無効にする

二重認証モードの設定



- ▷ 二重認証モードとは暗証番号と IC カードの両方を認証しないと解錠出来ないモードです。
- ▷ 二重認証モードを有効にする前に、IC カードの登録を行ってください。

- ① 登録ボタンを 5 秒間押し続ける。(登録ボタンを押すとナンバーパッドが点灯し、3 秒後に消灯、2 秒後に再度点灯します。)
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ [1]か[3]を入力して完了。

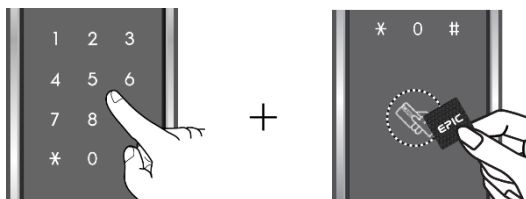
[1]：無効に設定する [3]：有効に設定する



ワンタイム暗証番号を使って解錠する場合は、二重認証モードを有効に設定しても IC カードの認証は必要ありません。ワンタイム暗証番号だけで解錠できます。

二重認証モード時の解錠

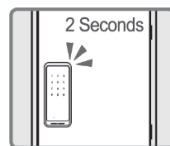
- ① ナンバーパッドをタッチする。
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ IC カードを IC カードセンサーにかざすと解錠される。



室外側からの施錠

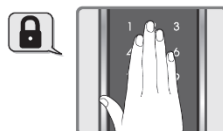
オートロック有効

- ▶ ドアを閉めると約2秒後に自動的に施錠される。



オートロック無効

- ▶ ナンバーパッドをタッチすると施錠される。



室内側からの解錠と施錠

解錠

- ① 解錠ボタンを押すと解錠される。



- ▶ 緊急時や解錠ボタンがうまく作動しない場合は、サムターンを回して解錠してください。
- ▶ いたずら防止警報もしくは侵入警報が鳴っている際は、解錠ボタンを押して警報を解除することができます。

施錠

- ① 解錠ボタンを押すと施錠される。

(オートロックが有効な場合は、ドアを閉めると自動的に施錠される)

オートロックの設定



ドアを閉めた時に自動的に施錠するかどうかを設定できます。

- ① ドアを開けたまま、解錠ボタンを押して施錠状態にする。(デッドボルトを出す)
- ② ナンバーパッドをタッチする。
- ③ 暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ 再度、[#]を入力する。
- ⑥ [4]か[7]のどちらかを入力する。

[4]：オートロックを有効にする [7]：オートロックを無効にする



オートロックが無効の状態では施錠するには解錠ボタンを押すか、ナンバーパッドをタッチします。

音量の設定

- ① ドアを開けたまま、解錠ボタンを押して施錠状態にする。(デッドボルトを出す)
- ② ナンバーパッドをタッチする。
- ③ 暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ [3]か[6]を入力して音量を調節する。
[3]：音量アップ [6]：音量ダウン ※音量は7段階で調節可能
- ⑥ [*]を入力して完了。



消音になるとナンバーパッドをタッチする度にナンバーが点滅します。

消音機能



解錠時に一時的に音を出さずに解錠する機能です。例えば深夜に帰宅した際、ご近所に迷惑がかからないように解錠することが可能です。

- ① [#]を入力し、通常の解錠操作を行う。



消音機能は解錠1回のみ有効な機能です。常時消音にする場合は音量の設定を行ってください。

マルチタッチセキュリティの設定



暗証番号を入力した後、さらに表示される3つの数字を入力することにより指紋を色々な数字に残すための機能です。指紋を色々な数字に残すことにより、残留指紋で暗証番号が特定されることをできる限り防ぎます。

- ① ドアを開けたまま、解錠ボタンを押して施錠状態にする。(デッドボルトを出す)
- ② ナンバーパッドをタッチする。
- ③ 暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ [5]入力し、メロディが鳴って完了。

※ 設定を解除するには再度上記手順を繰り返してください。



- ▷ この機能を設定すると、解錠するためには暗証番号の入力後、表示される3桁の数字を入力する必要があります。
- ▷ マルチタッチセキュリティが有効の状態では、暗証番号のごまかし機能は使用できません。

強制ロックの設定

お出かけ強制ロック



室内側の解錠ボタンが無効になる機能です。泥棒等に郵便受けやドアスコープ等から器具を差し込まれて解錠ボタンを押されても解錠できないようにする機能です。

- ① ドアを閉めて施錠する。
- ② ナンバーパッドをタッチする。
- ③ 暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ [0]を入力し、メロディが鳴って完了。(解錠ボタンが無効になる)



室外側から解錠を行うとお出かけ強制ロックは解除されます。

おやすみ強制ロック



室外側からの解錠が無効になり、就寝時に安心の機能です。

- ① ドアを閉めて施錠する。
- ② 強制ロックボタンを 3 秒間押し続け、メロディが鳴ったら完了。



▷ 解錠ボタンを押すか、サムターンを回すとおやすみ強制ロックは解除されます。
▷ 小さなお子さん等の意図せぬ設定にはくれぐれもお気をつけ下さい。

警報

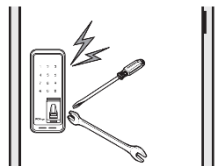
火災警報

室内機側の温度が約 62℃ (±5℃) まで上がると、警報が鳴り、自動的に解錠します。(火災が起きた場合に必ず機能するわけではありませんのでご注意ください。)



侵入警報

ドアが閉まっている状態で、破壊等による通常ではない操作を検知すると 80 dB のアラームが鳴ります。



いたずら防止警報

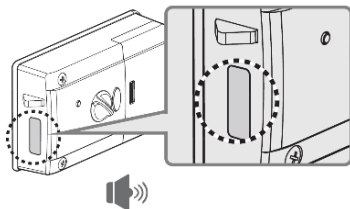
5 回連続して暗証番号の入力を間違えると、警報が鳴り 1 分間操作することが出来なくなります。

デッドボルトエラー警報

デッドボルトが正常に動作しない場合、ビービービーと警報が鳴ります。



施錠の度にデッドボルトエラーが鳴る場合は本体もしくはストライクがずれている可能性があります。(ストライクにデッドボルトがきちんと収まっていない) 設置工事業者にご連絡してください。



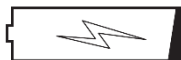
警報の解除

電池を抜くか、室外側からの解錠操作を行うと（既に解錠状態の場合でも）警報が解除されます。

ただし火災警報は温度が戻らないかぎり、警報は解除出来ません。

電池不足警報

通常操作時に"ビービービー"という音が鳴り、電池不足ランプが点灯したら電池交換時期ですので、すぐに 4 本全てを新品アルカリ単 3 乾電池に交換してください。

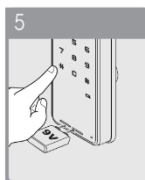
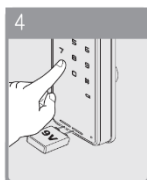
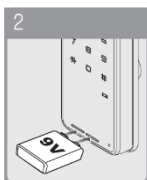
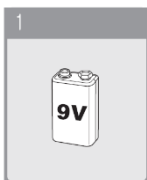


電池切れの際は



電池切れにより室外機から解錠できなくなった際は、別売りの 9V 型電池を室外機に接続して解錠できます。

- ① アルカリ乾電池 9V 型を用意する（別売）。
- ② 緊急時用電池接続部に電池を接続する。
- ③ ナンバーパッドをタッチする。
- ④ [*]を入力する。
- ⑤ 暗証番号を入力する。
- ⑥ [*]を入力する。



故障かな？

電源が入らない

- 単3アルカリ乾電池が正しい方向にきちんと挿入されているか確認してください。
- 新品の単3アルカリ乾電池を4本入れて稼働するか確認してください。
- リセットスイッチを押してください。
- 室外にいる場合は、9V型単3アルカリ乾電池（別売）を使って解錠を行ってください。

暗証番号を変更できない

- 登録ボタンは音が鳴るまで押してください。
- 暗証番号を忘れた場合は変更出来ません。

暗証番号のあとに[*]を入力しても解錠できない

- 暗証番号が正しいかお確かめください。
- 暗証番号の入力中にナンバーパッドが点灯しているかお確かめください。消灯している場合は再度やり直してください。（ナンバーパッドは10秒間入力がないと消灯します。）
- リセットスイッチを押してください。

暗証番号を忘れた

- 暗証番号を忘れると他の解錠手段が使えない場合は解錠することが出来ません。設定の初期化は出来ませんので、絶対に忘れることのないように管理してください。

登録してある暗証番号で解錠できない

- 電池切れの可能性があります。別売の9V型アルカリ乾電池を使って解錠をお試しください。
- リセットボタンを押してください。

ICカードで解錠できない

- 電池切れの可能性があります。別売の9V型アルカリ乾電池を使って解錠をお試しください。
- ICカードが登録されたものかお確かめください。再度、ICカードを登録しなおしてください。

通常の操作時に警報が鳴る

- 電池不足をお知らせする警報です。すぐに電池4本全てを新品の単3アルカリ乾電池に交換してください。100円ショップ等の電池の場合、すぐに電池残量が無くなることがあります。電池交換時は絶対に古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。最悪の場合は爆発する可能性もございます。

オートロックされない

- オートロックの設定を行ってください。
- ドアが閉まった時にオートロックセンサーがきちんと押されているか確認してください。押されていない場合は設置工事業者にご連絡ください。
- 電池残量がない可能性もあるので、一度電池交換をお試しください。

デッドボルトエラー警報が鳴る

- ストライクにデッドボルトがきちんと収まっておりません。設置工事業者にご連絡ください。

故障した

- リセットスイッチを押してください。
- 上記に当てはまる症状が無いかご確認ください。ある場合は対処方法をお試ください。無い場合や対処方法をお試し頂いても解決しない場合はご購入の販売店へご連絡ください。

製品仕様

項目		説明
対応ドア	ドア厚	35～50mm
解錠方法	暗証番号	4～12 桁
	IC カード	最大 100 個 (MIFARE® Classic)
電源	DC6V	単 3 アルカリ乾電池 4 本
緊急時用電池	DC9V(別売)	アルカリ乾電池 9V 型
熱センサー	検知温度	62°C±5°C

※MIFARE Classic は NXP セミコンダクターズ社の登録商標です。

※製品仕様及び取扱説明書の内容は予告なく変更することがあります。

※故障の原因になるため、直接雨の当たる場所への取り付けはおやめください。

※室外機は生活防水になっていますが、室内機は水がかかると故障します。

安全上の注意

- ▶取扱説明書をよく読み、暗証番号を定期的に変更しながらご使用ください。
- ▶取扱説明書に記載されている以外の操作を行わないでください。
- ▶電池を交換するときは必ず新品の単 3 アルカリ乾電池をご使用ください。
- ▶設置、修理、分解をご自身で行わないでください。
- ▶マイクロファイバータオルで製品を掃除し綺麗に保ってください。
- ▶製品に水の侵入がないように注意し、過度の衝撃を与えないでください。

免責事項

- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（ドア・窓ガラス・家屋等の破損及び破壊、事業利益の損失、事業の中断など）、または第三者からのいかなる請求に対して、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害などの天災および火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

